

をとりしまれ!

ブラック企業

国会で

日本共産党が告発・追及 ワタミの非人間的長時間労働

ネットで話題の「ブラック企業大賞」候補の筆頭がワタミです。

「残業だけで年間480時間超。残業時間を規制する厚生労働大臣の告示(月上限45時間、年間360時間)に違反している。きびしくとりしまれ」――6月18日、参議院厚生労働委員会、日本共産党の参議院議員が居酒屋チェーン・ワタミの元社員の告発をもとに、政府に対策をもとめました。

ワタミの「月平均38時間だから問題ない」という開き直りに対し、「月は上限45時間、年間3

提言

- ブラック企業を厳しくとりしまる
- 法律で残業時間の上限を規制する
- 人権無視の首切りをやめさせる
- 解雇規制法をつくる

この党を伸ばせば、ブラック企業根絶 人間らしい働き方をとりもどせます

CGJ

2008年2月と10月、志位委員長は、トヨタやキヤノンなどによる派遣労働者使い捨ての実態を生々しく追及。ネット上に、「トヨタ」堂々すいすい、「希望は共産党」CGJ(志位グッドジョブ)の文字が飛び交いました。

企業献金ゼロ

企業の「カネ」が政治を歪める企業・団体献金をいっさい受け取りません。だから、なんの遠慮もなく、大企業・ブラック企業の無法を厳しく追及できます。

サービス残業代 1932億円

1976年、国会で初めて「サービス残業」という言葉を使い、未払い残業代を支払えと追及。300回の追及で名だたる大企業に1932億円を支払わせてきました。

残業代ゼロ、派遣の拡大、
解雇自由の「名ばかり正社員」

アベノミクスの 正体見えた

「アベノミクスで自分の生活はよくなるらない――働くみなさんの実感です。バブルと投機、大企業のもうけのためなら何でも、ますますひどい働き方を押しつけようとしています。残業代を払わない、企業の都合でいつでもクビ切りできる

「限定正社員」、際限なく派遣労働を拡大…。ブラック企業の代表まで国会にかつぎだすようでは、みなさんの職場にも「ブラック」がはびこるだけです。



民主党

民主党政権は派遣労働を規制する公約を裏切りました。アベノミクスも元をたどれば、金融緩和、成長戦略、原発輸出など、自分たちが進めたこと。「対立軸がなかった」(都議選後)と自認しています。

みんな

「金融緩和だけではいけない。大胆な規制改革を」と現政権と競いあっています。働く人にとって「規制改革」とは、20年来続く労働法制改悪の代名詞。労働条件改善など眼中にありません。